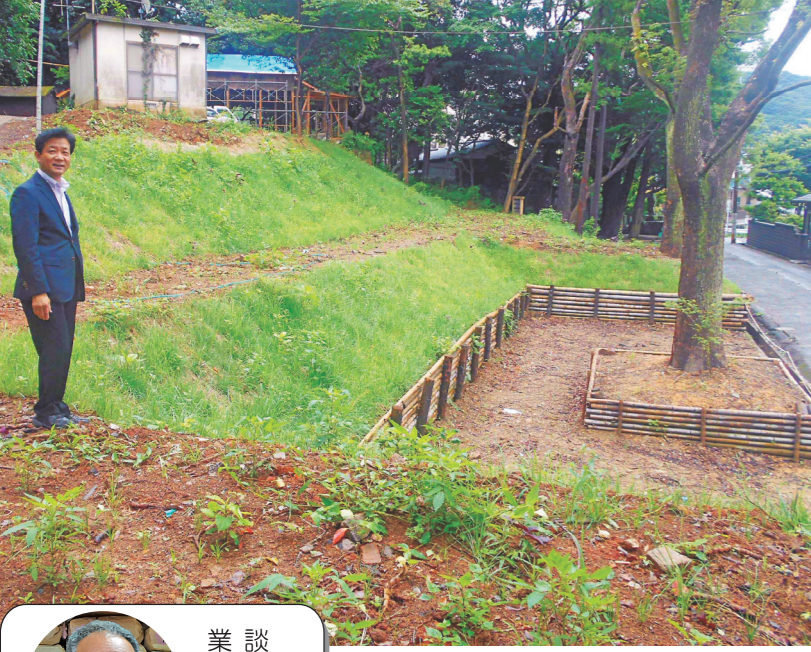


みなさんとともに 住民の願い実現へ 須賀神社改修の支援



地域のみなさんから「須賀神社が傷んでおり、何とかしてほしい」との要望が寄せられました。私は、須賀神社改修会議を中心に、地域のみなさんの協力（寄付等）により作業に取り組んできました。すでに、庭や駐車場、社務所の改修が進んでいます。今後、樹木の植樹などに力をつくります。

須賀神社改修について相談し、この1年4カ月改修作業が進んでいます。今後、須賀神社改修奉賛会総務 向田 政幸さん、みなさんと力を合わせます。わたりが合

改修が進む須賀神社



改修が進む社務所



須賀神社（小倉北区須賀町）



日本共産党 市議員
大石正信
議会・保健病院委員会
富野まちづくり協議会副会長

無料生活・法律相談
無料で弁護士・市議が相談
521-5394
小倉北区宇佐町1-2-1
毎週水曜日
悩まずに、電話を

どこまで膨らむ建設費

新スタジアム 現在当初予算の1.5倍に

スタジアム建設費 115.4億円に

時期	理由	予算額
2013年9月	当初予算	95.5億円
2014年2月	消費税8%に	98.2億円
2014年6月	労務費等高騰	107.3億円
2015年6月	南北に屋根追加	115.4億円

周辺整備 23.7億円

浅野町緑地整備	5.7億円
賑わい施設整備	3.2億円
砂津緑地整備	2.3億円
道路移設整備	12.5億円

小倉駅北側に建設する新スタジアムの建設費がどんどん膨らんでいます。

スタジアム本体の建設費は、消費税増税やサイドスタンドの追加工事などの理由で、115億5000万円に。さらに周辺整備として23.7億円が追加されました。合計



（新スタジアム完成予想図）

で139億円余。当初予算の1.5倍です。今後、消費税の増税や資材・労務費の高騰などがあれば、膨らむ一方です。

3セク債 (414億円) 埋め立て事業の失敗で、ツケは市民に

若松の響灘や門司沖を埋め立て企業を誘致しようという港湾整備特別会計が、土地が売れずに借金返済が困難になり破たんしました。今年度予算で第3セクター等推進債（3セク債）から414億円を借金します。今後、仮に土地が全部売れたとしても152億円の赤字。その利息52億円を加えると、少なくとも204億円以上の市民の税金が投入されることになります。

市民に説明、謝罪し、責任を取るべきだ、と指摘しました。しかし市長は、「極めて重く受け止めている」と繰り返すばかりでした。

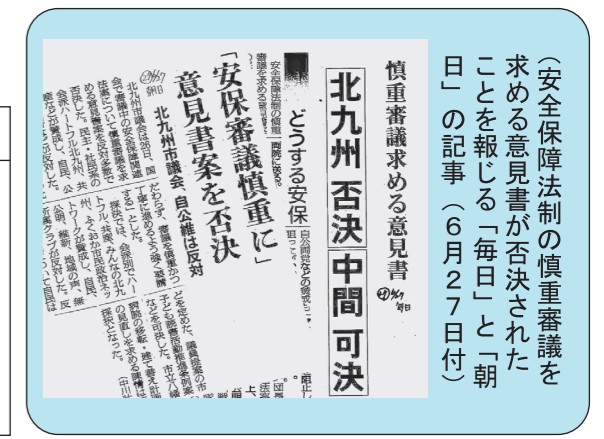
6月議会で日本共産党は、事業の失敗を深く反省し

他にも破綻事業を税金で穴埋め

- ◎AIMビル 8億円
広大な空きフロアがあるため、市が関連施設等を入居させて毎年8億円を投入。
- ◎ひびきコンテナターミナル 2億円
港は作ったものの荷物がこないために、市が毎年約2億円を補てんして支えています。

意見書への態度

意見書名	各会派の態度
●少人数学級の推進	全会派一致で採択
●安全保障法制の慎重審議	自民、公明、維新等の反対で否決
●雇用の安定を求める	自民、公明、維新等の反対で否決
●川内原発再稼働反対	自民、公明、民主、維新等の反対で否決
●マイナンバー制の凍結	日本共産党以外すべて反対で否決



足原幼稚園なくすな 「なくさないで」保護者の声 子育て支援に逆行

みなさんと力を合わせて

- 須賀町** 須賀神社前の雨水対策・完了
- 平和公園** 地元の皆さんと市に署名を提出。平和公園に健康遊具を設置。
- 熊本1丁目** 熊本1丁目・Aブライス前に10年かけて信号機が設置されました。
- 黒原1丁目** 黒原1丁目道路の改修で、地元の調査活動。
- 黒原生協横** 黒原生協横の不法駐車車が撤去されました。
- 側溝の改善** 側溝の改善
- 下富野5** 橋の段差解消

安全な道路の整備へ

成果

市民の要望が前進

2015年度予算では、市民のみなさんと力を合わせて様々な要望が実現しました。主なものを紹介します。

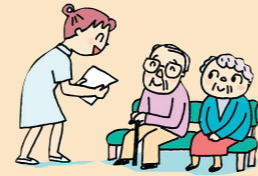
教育条件の整備

2015年度予算額
(債務負担含む)

- 小中学校等エアコン設置事業 (工事を分割して地元発注に努力、と答弁) …… 17億4200万円
- 門司総合特別支援学校整備事業 (校舎の新築工事等を実施) …… 26億8600万円
- 学校施設耐震補強事業 (今年度で耐震工事は完了予定) …… 8億970万円
- 学校の航空機騒音対策事業 (本城小学校、青葉小学校、則松中学校) …… 6億600万円

社会保障・福祉の充実

- 国民健康保険料の引き下げ (1人あたり年4984円の値下げ)
- 地域包括支援センター運営事業 (市民センターで曜日を決めて巡回相談) …… 7億1300万円
- 総合療育センター再整備事業 …… 6億9500万円
- 歯科保健の推進 (疾患の早期発見に検診・予防措置を実施) …… 1億1245万円
- 認知症対策普及・相談支援事業 (サポーター養成、相談センターの設置) …… 1052万円



災害対策

- 浸水対策の推進 (下水道事業) …… 39億円
- アンダーパスの事故防止対策 …… 2億4000万円
- 公共施設の天井等の落下防止事業 (避難所となる学校体育館等の工事) …… 3億940万円



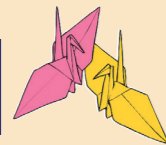
中小企業対策

- 中小・小規模企業総合支援事業 (中小企業振興条例の周知や実態の把握等) …… 900万円



平和施策

- 戦後70年平和推進事業 (市民の戦争体験を募集して記録・保存) …… 1300万円
- 戦時資料展示コーナーの充実 …… 632万円



その他

- 老朽空家等の対策 (基準を満たす空家除去等に費用の一部を補助) …… 8200万円
- 安心して働ける労働環境事業 (巡回労働相談、ガイドブック発行等) …… 800万円



論戦

目立つ市民無視の姿勢

「自民党の単独推薦」をうけた北橋市政の3期目がスタートしました。「行革」の名による市民無視の姿勢が目立ちます。

市長の認識を問う

戦争法案

国会で審議中の戦争法案(平和安全法制)は、憲法違反の暴走であり、戦争する国づくりは地方政治も市民の権利も奪い取るものだ、と指摘して市長の見解を問いました。市長は、「国会で慎重かつ丁寧な議論をしていただきたい。わたしも国会での議論を注視していく」と繰り返すばかりでした。

負担が重すぎると改善を要求

介護保険

昨年12月末時点で、介護保険料の滞納者が7223人います。これは普通徴収対象者(無年金か年金が月額15000円未満の人)全体の4分の1です。滞納の最大の理由は「生活困窮」。また要介護、要支援認定者のうち、滞納で利用料が通常の1割から3割にされている人は、同時点で145人。軽減制度も全くと不十分で、改善を求めましたが、冷たい回答しかありませんでした。

市民置き去り! — 廃止反対で立ち上がる市民

八幡市民会館 ・図書館 市立幼稚園

●市立八幡病院の移転に関連して、八幡市民会館と図書館の廃止・撤去を市は強引に推し進めようとしています。市は102の利用団体に「丁寧な説明を行い概ね理解いただいた」と答弁してきましたが、今回、市が理解いただいたという団体の中の21団体を含む43団体が「再検討」を求める署名に賛同しています。しかし市は、「概ね理解いただいているとの見解は訂正しない」という頑なな姿勢に終始しました。

●市立幼稚園8園のうち4園を廃止するという突然の市の方針に、保護者が反対の声をあげています。市議会に存続を求める陳情を出し、7月2日には8園の存続を願う会が9220人の反対署名を提出しました。「安心して子どもを育てたい」と願うお母さんパワーが爆発しています。



子ども医療 来年度拡充

子ども医療費助成制度は、現在、入院は中学3年まで、通院は小学校入学前までとなっています。

福岡県が来年度に拡充する方針を示したため、6月議会で市も来年度拡充すると答弁しました。

仮に小学校6年まで拡充すると、現行制度のもとで単純計算では13.2億円が必要。その内、県補助が3.3億円見込まれます。日本共産党は早期に自己負担なしで中学3年まで実施するよう求めています。



2015年度は過去最高の予算規模 (単位: 百万円)

	2014年度	2015年度
一般会計	542,102	587,301
普通特別会計	565,343	674,686
企業会計	128,419	123,364
合計	1,235,864	1,385,351

(注) 今年度、過去最高の予算規模となったのは、埋め立て事業の失敗で多額の借金(3セク債)をするためです。